

たんぽぽ

西東京市立柳沢中学校

第1学年便り

令和6年4月22日

No. 3

本格的に授業が始まりました。皆さん中学校の授業はどうですか？

先生方に何うと、質問に対して一生懸命答えようとする人が多いですよ。プリントを配ると「ありがとうございました」といえる人が多いね。英語では、アルファベットソングを大きな声で元気よく歌いましたとか、理科の授業で「太陽は生物か。」という問いを真剣にみんなで考えました。どの授業も、みんなのやる気や頑張ろうという気持ちが伝わってきて嬉しいです。この気持ちを持ち続け、学習していきましょう。

そこで、今回は皆さんに中学校の学習についてお話します。

中学校の学習 小学校との違い

① 教科ごとに先生が違います。

毎時間、毎時間、教科ごとに先生がかわります。大勢の先生方からいろいろなことが学べます。担任の先生は、教科のほかに道徳、学活などの指導をします。

② 新しい教科が加わります。

「技術」が加わります。本格的に「英語」が始まります。会話だけでなく文法、ALTの先生とチームを組んで授業を行うことがあります。楽しみにしててください。また、算数は、数学に図工は美術と名前が変わります。

③ 全校一斉に行うテストが5回あります。

「中間考査」「期末考査」「学年末考査」と言われています。

普段の小テスト、単元別テストのほかに定期考査が年5回あります。2～3日連続して行います。試験範囲はテストの2週間前から発表になり、各学年ごとに共通の問題で行います。

④ 進路についての学習

3年後には義務教育が終わり、各自が自分の進む道を自分で決めていかなければなりません。そのための学習を3年間通して行います。1年生のときから自分の生き方、将来のことなどに関心をもつように心がけましょう。

⑤ 家庭学習

宿題は当然ですが、授業の予習、復習を中心に1日2時間程度が望ましいといわれています。ゆったりやらなかったりではなく、決まった時間に毎日続けることが大切です。

⑥ 提出物、宿題

各教科の先生が出しますので、ためてしまうと大変な量になります。その日に習った内容を復習させるような課題もあります。出されたその日のうちにやってしまうのがコツです。また定期考査前になると、ワーク、問題集、ノートなどの提出があります。単元が終わったら取り組んだり、毎日の復習のために利用したりしましょう。教科によって問題集や地図帳、いろいろな道具が必要な教科があるので先生の指示をしっかりと聞き、忘れ物がないようにしましょう。

中学校では、自ら考え行動しなくてはなりません。

そのためには、物事を正しく判断し、積極的に行動する力が必要です。



教科の先生 先生方のお顔とお名前をしっかりと覚えましょう。最初の授業でよろしくお願ひしますと言ひましよう。

国語	I先生	英語	U先生 S先生 T先生 I先生
数学	S先生 U先生 N先生	社会	H先生 I先生
理科	A先生	音楽	E先生
美術	N先生	体育	T先生 H先生
技術	S先生	家庭科	N先生

先生方からのメッセージ

T先生

いっぱい失敗して成長していきましょう。

ただし、やってはいけない失敗は、人権を傷つけるような行為です。人を傷つけるような発言や行動はしてはいけないことです。自分の行動に責任をもっていきましょう。

人の話を聞いてイメージして行動することがこれからの生活では必要となります。相手の話をよく聞き、相手をリスペクトする気持ちを持って付き合ひていきましょう。

A先生

継続は力なり

基礎基本をしっかりマスターすることが大切です。基本をしっかり身につけることでさらに力をつける近道になります。

S先生

人の話は目で聞こう。苦手な教科はいいけれども、嫌ひはだめだよ。苦手でも挑戦し続ければいくらでも伸びていくことができます。

U先生

勉強の貯金箱を作り、いっぱい知識をためていこう。

T先生

保健室の利用の仕方・・・先生方に断り、ピンクのカードを書いてもらってからくるようにしましょう。学校外で怪我をした。湿布くださいと言われてもあげることにはできません。

体調不良で保健室を利用したのに、部活は出ているということはありません。

薬は学校では出しません。

I先生

中学校は大人なる学校です。この一年で身に着けて欲しいこと

1自分から挨拶しよう。 2何かしてもらったら「ありがとう」と言えるようにしよう。

3失敗したらごめんなさいって言える人になりましよう。

お知らせ

*給食時はマスクをつけて配膳するので、当番のときはマスクを着けてください。普段はマスクを着けなくてもよいのですが、給食当番の時が必要となります。

